

広島叡智学園HiGAの平和教育への挑戦(2)

日米の子どもによる ヒロシマ教科書づくり

2020 12.12 (±)

14:00-15:30

オンライン会議 Zoomを使用します

)スケジュール

- > 実践の背景
- ▶ ヒロシマ教科書づくりの目標と日米共同展開
- ▶ ヒロシマ教科書づくりにおける子どもの学び
- ➢ 日米の子どもはヒロシマの何を重要と考えたか 川口広美(広島大学)・鈩悠介(広島大学大学院)・
- ▶ 指定討論
- > 質疑

金鍾成 草原和博 (広島大学)

徳田敬 (広島県立広島叡智学園中学校・高等学校)

草原和博・金鍾成(同上)

金鍾成・草原和博(同上)

星瑞希 (東京大学大学院)

川口隆行・川野徳幸(広島大学)

2019年4月開学の広島県立叡智学園中学校・高等学校は、総合的な学習の時間として 「未来創造科」を立ち上げた。未来創造科は Well-Being, Global JusticeとEnvironmentの 3 領域で構成され、Global Justiceは広島大学との共同で開発、実践された。本セミナーシリーズで は、Peace Makerの育成をねらいとするGlobal Justiceの単元デザインと子どもの学びに 焦点化し、ヒロシマ発・HiGA発の平和教育のあり方を提案する。第2回は、Global Justiceの 第1単元「日米の子どもによるヒロシマ教科書づくり」の成果を紹介する。

- 広島大学教育ヴィジョン研究センター(EVRI) 主 催
- 科研 若手研究「他国の語りに開かれた教育観を育成する社会科教員養成の 共催 デザインベースド・リサーチ」(科研代表者:金鍾成_19K14238) 社会認識教育方法学特識プロジェクト
- お問い合わせ

QRコード等からお申し込みいただけます ▶ お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡いたします 【お問い合わせ先】Tel & Fax: 082-424-5265

Email: evri-info@hiroshima-u.ac.jp

